

東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

第502号 2017. 8/5

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321
 URL: <http://www.ejp.or.jp> FAX 03(3541)4324
 発行人 八尋 一恭

目	次
納涼会 高橋前専務理事も参加し賑やかに開催 … 1	事務局レポート 理事会議事録…………… 5
成形加工学会'17年次大会のトピックスから… 3	暑中広告…………… 7
会員景況感調査結果(全国版)…………… 4	求人のお願いと10月生募集……………11

納涼会～高橋前専務理事も参加し賑やかに開催

平成29年7月13日(木)15時より新橋の第一ホテル東京にて、第360回理事会が開催されました。理事会の後半には賛助会員の住友重機械工業㈱の羽野勝之様に「住友重機械工業のIoTへの取組について」と題して講演をいただきました。17時から今回は今回退任された高橋前専務理事をお招きし、多くの役員が参加し恒例の納涼会が開催されました。



【挨拶をする大野会長】

大野会長からは納涼会の開会宣言があり、以下ご挨拶をされました。

「本日はお暑い中、またお忙しい中、お集まりいただき誠に有難うございます。

先日「タカタ、失われた10年(甘えの構造、危機意識に蓋)」という題名で記事が出ておりました。欠陥エアバック問題により迷走を続けてきたタカタが、民事再生法の適用申請をすることで最終調整に入りました。最初に不具合を把握してから10年余り、日系を中心に約1億個に達するリコールは途上で不安は払拭されないまま、安全に関する部品を手掛けながら消費者目線を欠いた経営陣の危機意識の低さ、甘えの構造が問題の抜本解決を遅らせました。

ご存知の方も多いと思いますが 繊維会社として1933年に創業したタカタが自動車部品に進出したのは60年、創業者高田武三氏が米国の研究に触発され日本初の2点式シートベルトを開発したのが始まりでした。ホンダ車への標準装備を機にモータリゼーションの波に乗り、ロゴ「TAKATA」は安全の象徴でした。リコールの主因は2000年ごろからエアバックを膨らますのに爆発力が

強い火薬原料を使い始めたことだと言われている。さらに高温多湿の環境に長期間さらされると製品が劣化し、金属破片が飛び散るトラブルが05年ごろから確認されるようになりました。

アメリカ運輸省は16年10月異常破裂により女性が亡くなったと発表しました。日本では死亡事故は発生していませんが、海外ではこれまでに十数人が死亡しているとされています。最初のトラブルを軽視せず、本格的な調査や消費者への徹底したアピールをすぐに始めていれば、10年以上たった後にも悲劇が絶えない状況にはならなかったのではとの声は大きいようです。リコール費用の総額は約1兆3千億円になると見込まれ、米司法省は「10年以上にわたり安全よりも納期や利益を優先し安全に関わる重要な試験データの情報を繰り返し偽ってきた」と断罪しました。自動車メーカーなどに背中を押される形で弁護士らからなる外部専門家委員会を立ち上げて、経営再建に本腰を入れ始めたのが、16年2月米国で初の関連死亡事故が起きてから約7年後のことだそうです。

故障や欠陥を防ぐ努力は企業の責務ですが、要諦は起こってしまったからの対応です。慶応大学小畑教授は「早期に対応していれば問題はかなり小さく済んだ。ガバナンス(統治)を唯一効かせられるはずだった自動車メーカーの対応もまずかった。」と指摘しています。タカタも安全管理部品で先頭を走っていましたが、対応を誤れば容易に脱落することを示しました。「不具合が発生した場合にいかにも真摯に対応するか。」タカタ問題は同社だけでなく品質や安全の高さで成長してきた日本の企業全体に対して突き付けられた課題だと結んでいます。

我々業界も改めて他山の石で終えるのではなく、自分の会社の品質の考え方を十分にとらえるべきだと思いました。」



【感謝状を授与される高橋前専務理事】

この後、17年に亘り当工業会の専務理事を務め



【高橋前専務理事】

られ、その発展に大きく貢献していただいた高橋前専務理事に感謝状と記念品が授与されました。

高橋氏からは、17年間に亘る東日本協会の専務理事としてのご苦勞の思い出なども交えてご挨拶をいただきました。



続いて、肥後理事の乾杯の音頭で納涼会が賑やかに始まりました。



【川野副会長の中締め】

18時30分、川野副会長の中締めにより納涼会はお開きになりました。



【納涼会会場】

成形加工学会'17年次大会のトピックスから

恒例の成形加工学会'17が6月14日、15の2日間にわたって江戸川区のタワーホール船堀で開催された。今回は「先進成形加工 素材と技術のマリアージュ（融合）」をスローガンに開催され、特別セッションと一般セッションに分かれていろいろな発表があった。ここでは、成形メーカーの方に参考になりそうな話題をピックアップして紹介する。

(1) 技術賞

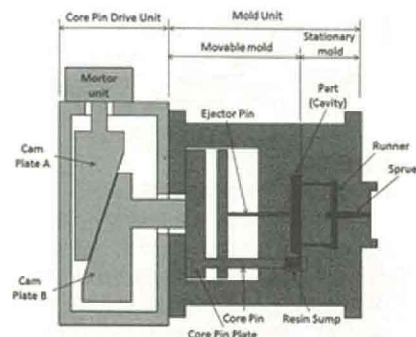
本年度は青木固技術賞の受賞はなく、中小企業の技術開発を対象とした技術進歩賞で次の2件が受賞された。

【1 部品を2部品に見せる2意匠表現加飾技術開発（南条装備株）○山川健太郎、谷村敏和、岡美由紀（株光金属工業所）高木幸秀】

1 部品で2つの意匠を要求される自動車内装部品の成形では、別々に成形された2つの部品を溶着する方法や塗装する方法がとられていた。本技術はフィルムインサート成形の応用として、意匠の異なる2種類のフィルム間に細溝を設け意匠表現を明確にする方法をとった。2種類意匠のフィルム間に細溝部を設けてフィルムインサート成形することで、あたかも異なる意匠の部品を一体化したように見える製品を開発した。課題としては細溝部の金型強度、ゲート位置の選定などがあり、CAE解析を活用して最適条件を見出すことで開発に成功した。

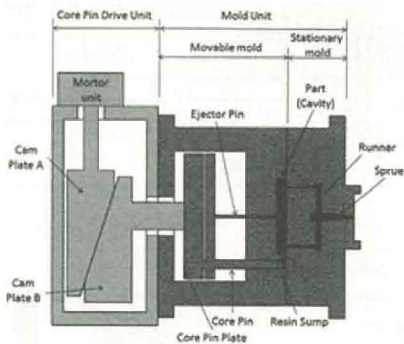
【金型内コアピン駆動法によるウェルドライン強度および寸法安定性の改善（PLAMO株）○茂本淳志、菱田智大、（日本工大）村田泰彦、（埼玉工大）福島祥夫、（群馬県産技セ）須田高史】

通常は樹脂溜りのコアピンを油圧プレスして充填後に二次流れを起こすことで、ウェルドライン部の強度向上やひけ、そりを防止するが、本金型



図(a) 圧縮前

では図に示すクサビ型のプレートの上下運動を左



図(b) 圧縮後

右運動に切り変える機構になっている。図(a)で樹脂を充填（一次流れ）した後に、図(b)のようにクサビを作動させることでコアピンを押し上げて二次流れを起こす。これによって、ウェルドラインの強度向上、ひけやそり防止が可能になった。

(2) 特別セッションV「中小企業と公的機関」のグループディスカッション

次の7社の発表者から各開発テーマについて5分間スピーチの後、グループに分かれて自由討議する方式をとった。発表者、公設機関研究者に加えて聴講者も自由に参加できる（案山子も参加）。

- ・(株)フルヤモールド 佐藤尚孝氏「3Dプリンタを活用した製品開発事例」
 - ・(株)服部商店 中山芳和氏「[] における少い新しいエポキシ樹脂ネオワンの商品化」
 - ・(株)東亜電化 藤村鉄也氏「離型技術およびTRIシステムの開発事例紹介」
 - ・太陽工業(株) 小平裕也氏「CFRTPの熱膨張を利用したアルミニウムとの接合技術」
 - ・三和化工(株) 佐原正明氏「機能性ポリエチレンフォーム・合成ゴムフォームの開発」
 - ・(株)クニムネ 長澤次男氏「ガラス繊維強化プラスチックの繊維配向に及ぼす成形方法の影響—直接繊維投入SCF発泡成形によるガラス繊維強化PP—」
 - ・(株)樹研工業 松浦直樹氏「[] ポスト極小成形」
- 討議時間が少し短かったので、十分な意見交換はできなかったのは残念であるが、発表者、公設機関研究者、一般参加者も加わっての幅広い討議ができて有意義な交流ができた。
- 一般的に学会の発表会はアカデミックな内容になりがちであるが、本学会ではアカデミックな発表以外に成形メーカーを対象としたセッションも設定されているので、関係する技術者にとっても有益な内容が多いと思われる（案山子）。

《平成29年4月～6月期会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 265社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)(社)

東日本	63	神奈川県	33	中部日本	63	西日本	106
-----	----	------	----	------	----	-----	-----

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウェイトの高いものの内訳(社)

日用品・雑貨類	25	包装容器・キャップ	34	電気・電子・通信部品	40
自動車・輸送機器部品	98	住宅関連	14	医療機器	8
その他	36				

3. 従業員の内訳(パートを含む)(社)

20人以下	58	21～50人	67	51～100人	51	101～300人	46
301人以上	28						

4. 今期(平成29年4～6月期)の自社状況について(前期比・前年同期比 %)

※網掛けの数字は前期(平成29年1～3月期)の結果です。

※欠印は前期及び前年同期に比較した今期の値を±1%以内の場合(→)・上昇(↑)・下降(↓)で表しています。

	平成29年4～6月期(実績)											
	前期(平成29年1～3月期)比						前年同期(平成28年4～6月期)比					
	増加	(↓)	横這	(↑)	減少	(↑)	増加	(↑)	横這	(↓)	減少	(→)
生産・売上高	24.5%	29.5%	47.5%	44.5%	27.2%	24.8%	33.6%	29.9%	41.9%	46.5%	23.0%	22.8%
	上昇(→)	不変(↓)	不変(↓)	下落(↑)	上昇(↑)	不変(→)	下落(↓)	減少(↓)	減少(↓)	減少(↓)	減少(↓)	減少(↓)
製品単価	3.8%	3.5%	82.6%	84.6%	11.3%	10.2%	6.4%	4.7%	78.5%	77.6%	12.8%	15.7%
	好転(↓)	横這(↑)	悪化(→)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(→)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(→)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(→)
採算	12.5%	16.1%	65.3%	61.8%	20.4%	20.9%	19.6%	21.3%	57.0%	55.5%	20.8%	21.7%
	増加(↓)	横這(↑)	減少(↓)	増加(→)	横這(↑)	減少(↓)	増加(→)	横這(↑)	減少(↓)	増加(→)	横這(↑)	減少(↓)
所定外 労働時間	14.7%	17.7%	64.5%	60.2%	18.9%	20.5%	20.0%	19.3%	60.8%	57.9%	16.6%	20.1%
	増加(↓)	横這(↑)	減少(↓)	増加(→)	横這(↑)	減少(↓)	増加(→)	横這(↑)	減少(↓)	増加(→)	横這(↑)	減少(↓)
製品在庫	15.1%	16.9%	64.2%	67.3%	18.5%	13.8%	14.7%	13.4%	67.9%	64.6%	14.3%	20.1%
	上昇(↓)	横這(↑)	下落(↑)	上昇(→)	横這(↑)	下落(↓)	上昇(→)	横這(↑)	下落(↓)	上昇(→)	横這(↑)	下落(↓)
材料原料単価	37.4%	43.7%	58.5%	53.1%	3.0%	2.0%	40.8%	39.8%	54.0%	51.6%	3.4%	7.1%
	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↑)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↑)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↑)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↑)
総合判断	12.5%	16.9%	64.9%	62.2%	21.1%	19.3%	17.4%	22.0%	58.5%	55.9%	21.5%	19.7%
	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↓)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↓)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↓)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↓)
来期の見通し	15.8%	16.9%	66.0%	57.1%	14.3%	19.7%						
	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↓)	好転(↓)	横這(↑)	悪化(↓)						

5. 当面の経営上の問題点(%)

※網掛けの数字は前期(平成29年1～3月期)の結果です。

売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合
32.8%	34.6%	1.5%	0.8%	27.5%	33.5%
3.4%	3.1%	13.6%	12.6%	4.2%	4.3%
流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	採用難
9.8%	9.1%	26.0%	32.3%	5.7%	7.5%
1.1%	1.2%	26.0%	26.0%	39.6%	32.3%
技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題
29.8%	33.9%	18.5%	15.7%	12.8%	11.0%
0.4%	0.4%	3.4%	1.6%	3.4%	4.3%
環境問題	人材育成	研究開発	事業承継	その他	
2.6%	2.4%	42.6%	45.3%	9.8%	9.4%
7.9%	7.1%	2.6%	2.0%		

6. BCP(事業継続計画)について)

・BCPへの取り組み状況	自社には必要ない	15.8%	必要を感じるが未着手	40.8%
	着手し作成中	21.5%	対策終了	9.1%
	無回答	12.8%		
・BCP対策セミナーがあれば	参加したい	29.1%	参加しない	38.9%
	無回答	32.1%		

5. 当面の経営上の問題点におけるその他の意見

- ・派遣労働者不足
- ・設備の老朽化
- ・人手不足

○その他の意見がありましたら具体的にお書き下さい

- ・事業承継について検討中。株価対策思案中。今年に入ってパチンコ関係の受注減少。自動車部品は順調。金型については単価安で受注困難なため、韓国から中国の業者に変更検討中。
- ・中小製造業において廃業等が見られ不振が目立つ。小売業がインターネットを活用し力を付けている。中小製造業もIoTをどう取り入れていくかが課題と思う。
- ・内容は非常に悪いです。単価については最悪です。業界で見直しが必要と考えます。
- ・プラ業界としてマイクロプラスチック問題にどう対処すれば良いか意見収集したい。
- ・T N G A 化進む中でどこまで投資すべきか苦慮している。
- ・B C P 対策実績迫られている。
- ・この時期の採用難、大企業に流れてしまい苦労続きです。
- ・機械の老朽化が心配される為、相談先を探しています。

6. B C P (事業継続計画) について

今回のアンケートでは緊急にこの項目を追加しました。B C P とは事業継続計画のことで、「企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる企業の継続或いは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めて置く計画」を指します。これまでの防災対策は、人命安全、建物等の資産保全を目的とし、必要やむを得ない負担として、組織ごとに見直し・復旧対策を講じるものでした。これに対し B C P は自社の優先業務を特定した上で、目標とする復旧時間・復旧レベルを設定して、事業の継続に係る必要要素の保全を図っていくものです。このため万が一被災してもその被害を最小限にとどめ業務の継続を図ることにより企業としての信頼を確保し、新たな顧客獲得まで図ることができるようになるものです。

今回のアンケートでは、多くの企業の方が B C P に関心を示し、必要性を感じておられるものの、まだ対策は未着手とされる企業が多いことがわかりました。

事務局レポート

■第360回 理事会議事録

1. 日 時 平成29年7月13日(木)

15時00分～15時50分

2. 場 所 第一ホテル東京 21階

[ルミエール]

東京都港区新橋1-2-6

電話 03-3596-7788

3. 出席者

大野 泰昭	大井 英一	川野 幸博
安達 七郎	嶋田 修二	内藤 隆夫
山下慎一郎	平塚 隆文	曾我部 上
上村 俊彦	滝口 裕	肥後 武重
藤越 稔	小松 幹也	関根 忠
小野 勝彦	平田 照雅	武田 久徳
大山 剛	池添 亮	小椋 庄二

八尋 一恭 以上出席22名(理事総数31名)

古澤 正弘 野邊弘一郎 (以上監事2名)

4. 大野会長ご挨拶

本日も審議していただく事項がございますし16時から勉強会もございますので スムースな進行をお願いしまして挨拶に代えさせていただきます

5. 専務理事より定数の報告

本日出席者理事は22名であり、定款第33条の規程より、過半以上の出席があり、本理事会が有効に成立している旨の報告がなされた。

6. 議長選出

定款第30条の規程により会長が議長に選出された。

7. 議事録署名人

議長は、定款第34条により、同人と古澤監事が議事録に捺印することを説明し、了承された。

8. 議 事

議題1. 経過報告(前回理事会以降の主要行事)

(1) 役員会等の開催

- 5月18日 第49回通常総会 上野精養軒
5月18日 第177回幹部会 上野精養軒
5月18日 第359回理事会 上野精養軒

(2) 部会・委員会の開催

① 技能検定運営委員会

- 6月14日 水準調整会議 板橋校
6月17日 実技試験実施説明会 板橋校

② 能力開発推進委員会

- 6月24、25日 技能向上講座(学科コース)
板橋校
7月1、2日 技能向上講座(実技Aコース)
板橋校
7月5日 講師会議 東日本協会 会議室
7月8、9日 技能向上講座(実技Bコース)
板橋校
7月15、16日 技能向上講座(実技Cコース)
板橋校

③ 青年経営研究会(JPO)

- 5月26日 役員会・情報交換会・送別会
六本木ヒルズ「イルプリオ」
6月22日 役員会・情報交換会
薬膳火鍋「天香回味」
7月8、9日 定例会(囲炉裏を囲んだ懇談
会&ゴルフ)富士桜CC

④ APM会

- 6月21日 第173回例会 アスレチックGC

(3) 支部会等の開催

- 5月23日 長野県ブラ工業会総会
長野市・ホテル信濃路
6月2日 新潟県ブラ振興会総会
新潟県・湯田上温泉
6月22日 埼玉県ブラ振興会総会
うらわ市市民会館
7月11日 墨東支部会 東武ホテルレバント

(4) 全日本ブラ連合会

- 5月23日 神奈川県ブラ通常総会
横浜国際ホテル
5月24日 中部日本通常総会
名古屋国際ホテル
6月2日 西日本通常総会

シティプラザ大阪

- 6月8日 第56回通常総会 第一ホテル東京
懇親会には素材産業課茂木課長他2名が出席
6月9日 4地区協会親睦コンペ 小金井CC

議題2. 会員の入会・退会承認の件

(1) 入会の部

- ① 会社名 大成プラス㈱ 都心支部
所在地 東京都中央区日本橋本町1-10-5
代表者 大隅 光悟朗
業 種 自動車、電気その他部品

(2) 退会の部

- 賛助会員
① 会社名 ベラテック・ウチ㈱
退会理由 会社都合

(3) 会員の増減

	正会員	賛助会員	計	団体
前 回	161社	64社	225社	7団体
増 加	1社	0社	1社	0
減 少	0社	1社	1社	0
現 在	162社	63社	225社	7団体

議題3. 今年度事業計画等の件

- ・各部会・委員会構成
- ・成形業のミドルウェア完成報告会
…8月4日(金)東ブラ健保会館で実施
- ・その他

以上全ての議題につき特に異議なく承認がされた。

報告事項

- ・本日の納涼会
 - ・6月末会員アンケート調査結果について
 - ・その他
- 本部：6月末残高試算表
次回第361回理事会：9/13(水)15時
(東ブラ健保会館)
第362回理事会：11/16(木)15時(同上)
…会場の都合で日程変更が必要

【勉強会】

- 終了後16時～17時
テーマ：「住友重機械工業のIoTへの取組について」
講 師：住友重機械工業㈱
技術部 羽野 勝之 様



暑さ厳しい折柄
皆様の御健勝を
お祈り申し上げます

平成二十九年

暑中お見舞い申し上げます



<p>〒150-0022 東京都荒川区東尾久五二二-1 電話 〇三(五八五五)三五六〇</p> <p>代表取締役 福田晴通</p> <p>旭モールドディング株式会社</p>	<p>G 浅間合成株式会社</p> <p>代表取締役 嶋田修二</p> <p>〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船場5081-1 TEL 0555-73-2831 FAX 0555-73-2832 URL: http://www.asama-gosei.jp P-E-mail: shimach@poplar.ocn.ne.jp</p>	<p>アフター 株式会社 アフター</p> <p>代表取締役社長 実方京一郎</p> <p>〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-3-11 パライオン恵比寿504 TEL 03(6303)3748 FAX 03(6303)3746 URL: http://www.aftr.co.jp E-mail: info@aftr.co.jp</p>
<p>〒150-0040 東京都荒川区荒川五二二-1 電話 〇三(三八九二)五七二一(代)</p> <p>代表取締役 小菅恵美子</p> <p>株式会社 荒川樹脂</p>	<p>本社 電話 〇四四(八五)一七七(代)</p> <p>代表取締役社長 佐藤義明</p> <p>設立七十四年 積み重ねた歴史・最新の技術</p> <p>株式会社 イガランコーカ</p>	<p>プラパート 株式会社 石黒製作所</p> <p>代表取締役社長 大野泰昭</p> <p>〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9 TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712 URL: http://www.pla-part.com/</p>
<p>本社 電話 〇三(三六七九)〇〇九(代)</p> <p>代表取締役社長 安達公佐</p> <p>石田プレス工業株式会社</p>	<p>本社 電話 〇三(三六七九)〇〇九(代)</p> <p>代表取締役社長 野邊弘一郎</p> <p>エンゼル産業株式会社</p>	<p>Enplas 株式会社 エンプラス</p> <p>代表取締役社長 横田大輔</p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号 電話 048(253)3131(代) http://www.enplas.com</p>

平成二十九年

暑中お見舞い申し上げます



<p> 大塚産業株式会社</p> <p>代表取締役社長 原田裕司</p> <p>FAX 電話 03-3523-5682 〒104-0033 東京都墨田区東駒形二丁目1-18 TEL 03-3523-5682 FAX 03-3523-5682</p>	<p> かみむら化学株式会社 KAMIMURA CHEMICAL Co., Ltd.</p> <p>代表取締役社長 上村俊彦</p> <p>URL: http://kamimura-kagaku.com 〒125-0041 東京都葛飾区東金町5-15-2 Tel 03-3600-1313 Fax 03-3600-1315 本社工場 〒340-0822 埼玉県八潮市大瀬5-8-1 Tel 048-996-9401 Fax 048-995-3009</p>	<p> 川澄化学工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 昌谷良雄</p> <p>〒105-0001 東京都港区港南二丁目15-9 電話 03-3576-6911 FAX 03-3576-6912</p>
<p> 株式会社 カワタ</p> <p>元祖技術とトータルシステムで貢献</p> <p>代表取締役社長 白井英徳</p> <p>〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10 新川むさしやビル4階 TEL 03-3523-5680 FAX 03-3523-5682</p>	<p> 工藤プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役 工藤哲夫</p> <p>〒105-0001 東京都板橋区若木三丁目1-3 電話 03-3393-3333 FAX 03-3393-3333</p>	<p>離型剤・防錆剤・潤滑剤・洗浄剤の製造販売</p> <p> 神戸合成株式会社</p> <p>代表取締役社長 宮岡督修</p> <p>本社: 兵庫県小野市匠台10番地 TEL: (0794) 64-7771 FAX: (0794) 64-7772 URL: http://www.kobe-gosei.co.jp</p> <p></p>
<p> 株式会社 サトーコーセー</p> <p>代表取締役社長 佐藤 昭</p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel: 03-3955-4066 Fax: 03-3955-2081 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p>	<p> 株式会社 三光社</p> <p>代表取締役社長 平塚隆文</p> <p>本社 〒105-0001 東京都台東区柳橋二丁目1-3 電話 03-3862-3579 FAX 03-3862-3579</p>	<p> 三省物産株式会社</p> <p>代表取締役会長 高嶋光雄</p> <p>取締役社長 高階達也</p> <p>〒105-0001 東京都中央区日本橋二丁目1番23号 電話 03-3227-0570 FAX 03-3227-0571</p>
<p>ISO 9001登録企業 押出成形</p> <p> 白石工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 白石創士</p> <p>〒156-0071 東京都江東区亀戸5-44-8 電話 (03) 3683-3301 (代) FAX (03) 3683-3305 http://www.shiraiishi-kk.co.jp</p>	<p> 株式会社 新上</p> <p>取締役会長 曾我部 大上</p> <p>代表取締役 曾我部 大上</p> <p>〒105-0001 千葉県市川市正通等二丁目1-1 電話 04-7133-0471 FAX 04-7133-0471</p>	<p> セーチヨ工業株式会社</p> <p>代表取締役 生倉茂</p> <p>〒205-0001 神奈川県相模原市緑区橋本六丁目1-1 電話 04-2777-8911 FAX 04-2777-8911</p>

  <p>未来を創る 株式会社 ソディック</p> <p>代表取締役社長 金子 雄二</p> <p>〒224-8522 横浜市都筑区仲台台 3-12-1 TEL: 045-942-3111 (大代) URL: www.sodick.co.jp</p>	 <p>吸着盤総合メーカー 株式会社 タカプラス・C・J</p> <p>代表取締役 社長 高橋 昇</p> <p>本社 東京都墨田区太平四丁目1番17 〒130-0042 FAX 03-3622-1177 FAX 03-3622-1177 FAX 03-3622-1177</p>	<p>拓水工業株式会社</p> <p>代表取締役 奥山 英明</p> <p>〒150-0001 東京都江戸川区中葛西七丁目2番19 電話 03-3667-5111 FAX 03-3667-5111</p>
<p>TENSHO</p> <p>プラスチックの総合メーカー 天昇電気工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 石川 忠彦</p> <p>〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL 042(788)1555 FAX 042(796) 6333 http://www.tensho-plastic.co.jp</p>	<p>CHIBA 業務用調理機器</p> <p>株式会社 千葉工業所</p> <p>代表取締役 長島 勝敏</p> <p>〒273-0048 千葉県船橋市丸山4-53-14 TEL 047-438-3411 FAX 047-438-3413 e-mail: peels@chiba-ind.co.jp URL: http://www.chiba-ind.co.jp</p>	<p>TECHNO</p> <p>テクノ精工株式会社</p> <p>代表取締役社長 野本 義三</p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoseiko.com/ E-mail: info@technoseiko.com</p>
<p>TOSHIBA</p> <p>東芝機械株式会社</p> <p>代表取締役社長 三上 高弘</p> <p>〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F TEL: 03-3509-0323 FAX: 03-3509-0331</p>	<p>長野県プラスチック工業会 会長 小野 勝彦</p> <p>〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL 042(788)1555 FAX 042(796) 6333 http://www.tensho-plastic.co.jp</p>	<p>Nissin</p> <p>株式会社 日新化成</p> <p>代表取締役社長 小松 幹也</p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL. 048-624-8450</p>
<p>役に立つ会社</p> <p>NIPPLA</p> <p>日本プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 浅見 好邦</p> <p>本社 東京都荒川区荒川4丁目33番2号 〒116-0002 電話 03(3807)8631 番(代表) さいたま工場 さいたま市見沼区宮ヶ谷3-349 〒337-0011 電話 048(683)7281 番(代表) http://www.nippla-web.co.jp</p>	<p>JOHC</p> <p>株式会社 日本油機</p> <p>代表取締役 市川 博章</p> <p>〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東瀬野辺 4-2-2 TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683 http://www.nihon-yuki.co.jp</p>	<p>HARMO</p> <p>代表取締役社長 濱 秀明</p> <p>〒150-0001 東京都江戸川区中葛西七丁目2番19 電話 03-3667-5111 FAX 03-3667-5111</p>

平成二十九年

暑中お見舞い申し上げます



平成二十九年

暑中お見舞い申し上げます



<p style="text-align: center;">不二プラスチック株式会社</p> <p style="text-align: center;">代表取締役 池下 龍一郎</p> <p>〒千葉 茨城県稲敷市幸田六七七 電話 〇二九九(七九)二二二二四</p>	<p style="text-align: center;">平和工業株式会社</p> <p style="text-align: center;">代表取締役 内藤 雅文</p> <p>〒千叶 東京都大田区京浜島一〇三二一四 電話 〇三(三三七九〇)一〇三二一四</p>	<p style="text-align: center;">株式会社 ホーライ</p> <p style="text-align: center;">代表取締役 鈴木 雅之</p> <p>〒千叶 東大阪市高井田本通り二二二一 電話 〇六(六七八二)二二八一</p>
<p style="text-align: center;">プラスチック成形用金型設計・製作</p> <p style="text-align: center;">明輝の金型</p> <p style="text-align: center;">株式会社 明輝</p> <p>代表取締役社長 黒柳 告芳</p> <p>〒243-0807 神奈川県厚木市金田800 TEL. 046-224-2251 〒243-0807 神奈川県厚木市金田1030 TEL. 046-224-1711 〒021-0922 岩手県一関市東台14-47 TEL. 0191-26-0775 海外工場 マレーシア・メキシコ・タイ・インドネシア・アメリカ</p>	<p style="text-align: center;">muratec</p> <p style="text-align: center;">常務取締役 清水 勲</p> <p style="text-align: center;">ムラテック情報システム株式会社</p> <p>本社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136 電話:075-672-8257 FAX:075-672-8307 大宮支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-85-1 電話:048-649-6139 FAX:048-649-5123</p>	<p style="text-align: center;">山下電気株式会社</p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 山下 慎一郎</p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL. (03) 3740-2401 URL: http://www.yamashita-denki.co.jp</p>
<p style="text-align: center;">PLASTICS WORLD YAMASO</p> <p style="text-align: center;">増田 英輔 代表取締役社長</p> <p style="text-align: center;">山宗株式会社 関東事業部</p> <p>東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL. 03-5297-7987 FAX. 03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p>	<p style="text-align: center;">YUSHIN</p> <p style="text-align: center;">株式会社ユーシン精機</p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 小谷 真由美</p> <p>■本社 〒601-8205 京都市南区久世殿城町553番地 電話 075(933)9535 FAX 075(934)4033 □東日本統括営業所 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-129-11 電話 048(665)2921 FAX 048(665)2927</p>	<p style="text-align: center;">株式会社リーデンス</p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 肥後 武展</p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北本井722 〒354-0044 電話 049 (259) 116140</p>
<p style="text-align: center;">(一社)東日本プラスチック製品工業協会 共済事業委員会</p> <p style="text-align: center;">～会員のお役に立つ事業を 推進しています～</p> <p>○ETCカード事業、廃プラ事業 ○各種ユニフォーム、安全靴、タオル等製造 ○団体医療共済保険、PL保険、団体生命保険 ○プラスチック手帳、選別機、保存食ほか</p> <p>事務局 八尋 (電話 03-3541-4321)</p>	<p style="text-align: center;">東プラ健保は加入員の健康 管理を推進しています。</p> <p style="text-align: center;">(P) 東日本プラスチック健康保険組合</p> <p>代表取締役社長 植田 秀一 常務理事 時田 周</p> <p>〒千叶 東京都台東区柳橋一〇一四 電話 〇三(三七八六)二〇五一四</p>	<p style="text-align: center;">全日本プラスチック製品工業連合会</p> <p>会長 鈴木 啓之昭 副会長 大野 豊 副会長 加藤 真喜男 副会長 横山 直一 副会長 原 真直 専務理事 八尋 宏恭</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL: http://www.jpff.gr.jp</p>

都立中央・城北職業能力開発センター板橋校 プラスチック加工科（6ヶ月コース）



求人のお願いと10月生募集



プラスチック加工科では、射出成形技術について6ヶ月の訓練を行っています。訓練生は、技能検定の射出成形作業2級程度の技術習得を訓練目標とし、プラスチック製品等の製造業に就くために成形条件の設定や不良対策、金型の分解・組立てなどができるよう、日々訓練に励んでいます。

つきましては、訓練生向けの求人情報がありましたらご提供をお願いします。また、平成29年10月入校生の追加募集を予定しておりますので、以下の通りご案内します。

【10月生 追加募集】（予定）

- 訓練内容
 - ・金型の取り付け/取り外し
 - ・成形条件の設定/不良対策
 - ・金型のメンテナンス
 - ・仕上げ作業等の加工技術
 - ・製図/CAD操作
- 授業料 無料
- 選考内容 筆記試験（国語・数学）・面接
- 募集期間 平成29年8月下旬
～9月上旬
- 選考日 平成29年9月中旬



射出成形機取り扱い実習の様子

求人、訓練生募集、見学等のご不明な点につきましては、お気軽にご相談ください。



金型の分解・組立て作業



成形機（日本製鋼所J85EL II、他6台）



生徒作品（マグカップ、ヘアブラシなど）

担当指導員から一言

プラスチック加工科では、実務経験が無い方やプラスチック成形に関する知識が全くない方でも、懇切丁寧に指導いたします。訓練では、基本測定（製品の測定）から金型の構造、成形機の構造、材料、製品成形などの技能・技術を段階を踏んで習得できます。訓練修了時には、与えられた材料や金型、成形機などに応じた適切な成形条件を選択できる技能者になれます。また、東京都の受託訓練制度を活用し訓練生を派遣する企業もございます。

お問い合わせは

東京都立中央・城北職業能力開発センター 板橋校

174-0041 東京都板橋区舟渡2-2-1（JR埼京線 浮間舟渡駅 徒歩3～4分）

電話 03-3966-4131 FAX 03-3966-3161

担当指導員 長野、久保田

業界の年金基金が生まれかわりました

世界でも屈指の少子高齢化、長寿化が進むなか、現役世代の所得に対する国の年金の比率は今後、低下が見込まれます。

こうした環境下、業界の就労者の皆様の豊かな老後を支えるべく、従来の東日本プラスチック工業厚生年金基金は、平成29年3月にトープラ企業年金基金として生まれかわりました。

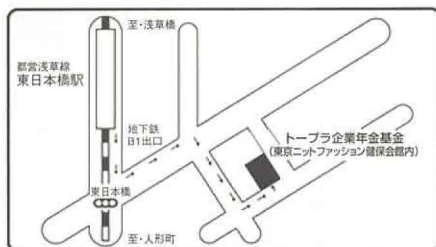
従業員様の退職給付制度に関するニーズをお持ちの事業所様は、是非とも当基金へのご加入をご検討ください。

トープラ企業年金基金

理事長 佐藤 義明

常務理事 栗城 靖

住所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-5-13
東京ニットファッション健保会館2階
TEL 03-3862-4308



東日本プラスチック製品工業協同組合

～今後とも、会員企業のお役に立つよう下記の事業に積極的に取り組んでまいります～

- 各種ユニフォーム・事務服、タオル等斡旋
- ETCカード事業、廃プラ事業
- 団体医療共済保険、PL保険、団体生命保険
- プラスチック手帳、ポリマー辞典
- ソフトサラシオール斡旋、保存食、精米機他

上記事業を一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会と連携して実施しています。ご用命は下記へ。

東日本プラスチック製品工業協同組合
代表理事 嶋田 修二
電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324